**（申請様式1）**

記入要領、記入例は削除して提出ください

A4・25枚以内を目安にポイントをおさえ、査読者が読みやすいように作成。適宜、図や表を活用すること。

共同機関が複数ある場合は、A4・25枚を超えても問題ないが、冗長にならないように留意すること。

**SCORE -大学推進型- 申請書**

　　年　　月　　日提出

**1．基本情報**

**主幹機関**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 機関名 | ○○大学 | |
| 総括責任者 | ﾌﾘｶﾞﾅ |  |
| 氏名 | ※所属先の所在地 |
| 所属・役職 |  |
| 住所 |  |
| 電話番号 |  |
| ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ |  |
| プログラム  代表者 | 氏名 |  |
| 所属・役職 |  |
| 住所 | ※所属先の所在地 |
| 電話番号 |  |
| 電子ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ |  |

**共同機関1**

※主幹機関以外の大学等が参画されない場合は、削除してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 機関名 | ○○大学 | |
| 共同機関  責任者 | ﾌﾘｶﾞﾅ |  |
| 氏名 |  |
| 所属・役職 |  |
| 住所 | ※所属先の所在地 |
| 電話番号 |  |
| ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ |  |
| プログラム  共同代表者 | 氏名 |  |
| 所属・役職 |  |
| 住所 | ※所属先の所在地 |
| 電話番号 |  |
| 電子ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ |  |

※共同機関が複数ある場合は、必要に応じて表を追加してください。

**2．概要**

**(1)実施予定期間：**

2020年度 開始～○○年3月末日　終了予定（最長5年度）

**(2)概要：**

**(2-1)支援期間終了後の持続的な大学発ベンチャー創出支援に向けた活動**

・○○○○・・・・

※400字以内で記載してください。

・支援環境(GAPファンド運用、起業活動支援プログラム、支援体制(人数、人材の確保・育成体制等)、規則整備、等)の構築・拡充について記載してください。

・支援期間終了後も持続的に大学等発ベンチャー創出支援活動するために必要な資金確保の取り組みについて記載してください。

**(2-2)起業活動支援プログラムの運営**

・研究開発課題の予定数：　年度当たり○○件、合計□□件

起業活動支援プログラムで運営する

研究開発課題の予定数を記載してください。

・○○○○・・・・

※400字以内で記載してください。

　　　・研究開発課題の募集・選考の内容や起業活動支援プログラムの内容について記載してください。

**3．体制**

**(1) 推進体制**

**(1-1)大学等**

**主幹機関：●●大学**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 氏名 | 部署　役職 | 役割分担 | エフォート |
| ○○　○○ | 産学連携本部  本部長 | 総括責任者 | ○％ |
| ○○　○○ | 産学連携本部　教授 | プログラム代表者 | ○％ |
| □□　□□ | 産学連携本部　係長 | 全体調整 | ○％ |
|  |  |  | ○％ |
|  |  |  | ○％ |

**共同機関1：●●大学**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 氏名 | 部署　役職 | 役割分担 | エフォート |
| ○○　○○ | 産学連携本部  本部長 | 共同機関責任者 | ○％ |
| ○○　○○ | 産学連携本部　教授 | プログラム共同代表者 | ○％ |
| □□　□□ | 産学連携本部　係長 | 全体調整 | ○％ |
|  |  |  | ○％ |
|  |  |  | ○％ |

**(1-2)外部協力機関**

外部協力機関がなければ、記載は不要です。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 機関名 | 氏名（役職） | 役割分担 |
| ○○社 | ○○　○○（○○） | 研修講師 |
| 大学等が外注等を行い、起業活動支援プログラムの協力を求める機関  ※研究開発要素を含む外注（＝再委託）　は禁止です。  ※外注費としては、研究開発要素を含まず、役務仕様が予め決まっており、作業のみを外注する請負契約については直接経費での計上が認められています。 |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

**(1-3)機関の連携体制（共同機関、外部協力機関がある場合のみ）**

主幹機関、共同機関、外部協力機関が連携する場合、機関連携の体制について、

図等を用いて、記載してください。

※主幹機関のみの場合、記載は不要です。

**4．目指すベンチャーエコシステム**

※共同機関がある場合は、個々の機関の目標についても記載してください。また、連携して進める内容については、明確に記載してください。

**(1)目指すベンチャーエコシステム**

・共同機関がある場合、連携してベンチャーエコシステム構築を目指す場合は、

その説明を明確に記載してください。個別にベンチャーエコシステム構築を目指す場合は、個別に記載してください。

**(2)大学発ベンチャー創出の支援環境（GAPファンド運用、起業活動支援プログラム、支援体制(人数、人材の確保・育成体制等)、規則整備、等）の整備**

**・支援終了時点**

GAPファンドの運用については、必ず記載してください。

また、既に独自資金でGAPファンドを運用している場合は、拡充等について記載してください。

**・10年後**

**(3)大学発ベンチャー設立数、大学発ベンチャーへ株式・新株予約権取得数、及び大学発ベンチャーからの収入(知財、共同・受託研究、寄付)の計画**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | | | 支援終了時点 | 10年後 |
| ベンチャー  設立数 | (研究成果ベンチャー) | 累計 |  |  |
| (その他) | 累計 |  |  |
| 株式・新株予約権取得数 | | 累計 |  |  |
| 知財収入 | (件数) | 年度あたり |  |  |
| (総額) | 年度あたり |  |  |
| 共同・  受託研究 | (件数) | 年度あたり |  |  |
| (総額) | 年度あたり |  |  |
| 寄附 | (件数) | 年度あたり |  |  |
| (総額) | 年度あたり |  |  |

・大学発ベンチャーの定義は下記を参考にしてください。

参考： https://www.meti.go.jp/policy/innovation\_corp/start-ups/h30venturereport.pdf

　　　 ｐ2 図表 1-1 大学発ベンチャーの定義

**(3)大学発ベンチャーへの期待**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | | 支援終了時点 | 10年後 |
| IPO (件数) | 累計 |  |  |
| M&A (件数) | 累計 |  |  |
| 出資額 (総額) | 累計 |  |  |
| その他  (　　　　) | 累計 |  |  |

**5．目指すベンチャーエコシステムの実現に向けた現状と課題**

※共同機関がある場合は、共同機関についても記載してください。

**(1)申請時点の実績**

**(1-1)大学発ベンチャー設立数と大学発ベンチャーに対する株式・新株予約権の取得状況**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | | 申請時点(累計) |
| ベンチャー設立数 | (研究成果ベンチャー) |  |
| (その他) |  |
| 株式・新株予約権取得数 | |  |

・大学発ベンチャーの定義は下記を参考にしてください。

参考： https://www.meti.go.jp/policy/innovation\_corp/start-ups/h30venturereport.pdf

　　　 ｐ2 図表 1-1 大学発ベンチャーの定義

**(1-2)大学発ベンチャーからの収入（直近5ヶ年度）**

※年度あたりの件数・収入を記載してください。

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | | 2015年度 | 2016年度 | 201７年度 | 2018年度 | 2019年度 |
| 知財収入 | (件数) |  |  |  |  |  |
| (総額) |  |  |  |  |  |
| 共同・受託研究 | (件数) |  |  |  |  |  |
| (総額) |  |  |  |  |  |
| 寄附 | (件数) |  |  |  |  |  |
| (総額) |  |  |  |  |  |

**(1-3)大学発ベンチャーの実績**

※把握している範囲での累計を記載してください。

|  |  |
| --- | --- |
|  | 申請時点(累計) |
| IPO (件数) |  |
| M&A (件数) |  |
| 出資額 (総額) |  |
| その他  (　　　　) |  |

**(２)提案時点の支援環境状況**

**(2-1)大学発ベンチャー創出に向けた支援状況**

・大学発ベンチャー創出に向けた支援状況(GAPファンド運営、インキュベーション施設運営、

支援プログラム運営、支援組織の体制(人数、職位、役割等)、等)について記載してください。

・大学発ベンチャー創出に向けたGAPファンドを運営している場合は、必ず記載してください。

**(２-2)大学発ベンチャーに関する規則等整備状況**

・機関の規則等の整備状況の概要を記載して下さい。

・教員の兼業、利益相反、株式・新株予約権取得について、

規程があれば必ず概要を記載してください。

※参考

■大学による大学発ベンチャーの株式・新株予約権取得等に関する手引き

<https://www.meti.go.jp/policy/innovation_corp/start-ups/tebiki_report_rev.pdf>

■大学発ベンチャーのあり方研究会報告書

<https://www.meti.go.jp/policy/innovation_corp/start-ups/houkokusho.pdf>

**(3)目指すベンチャーエコシステム実現に向けた申請時点の課題**

**6．支援期間終了後の持続的な起業活動支援の実現するための資金確保**

**（1）資金確保に向けた取り組み内容**

・支援終了後の持続的な起業活動支援を実施するための財源（GAPファンド運用や支援体制の維持に必要な財源含む）をどのように確保するのか、記載してください。

**（2）収支計画**

・支援終了後から10後までの起業活動支援の収支計画について記載してください。

**7．起業活動支援プログラムの実施内容**

※共同機関がある場合は、共同機関との連携や役割分担についても記載してください。

**(1)支援プログラムの実施内容と体制**

支援プログラムの内容とその実施体制について記載してください。

外部機関と連携する場合は、役割等を明確に記載してください。

**(2)研究開発課題の予定数とその根拠**

・研究開発課題の採択予定数、及びその根拠を記載してください。

**(3)年間スケジュール**

**・1年度目**

1年目、及び1年目以外のスケジュール(募集、採択、運営、等)を分かりやすく記載してください。

※1年目は機関の応募、選考等がありますので、研究開発課題の実施期間は短縮されます。

**・2年度目以降**

**(4)研究開発課題の募集方法、応募要件(体制含)、選考方法、選考の観点(方針)、審査体制**

・**募集方法**

研究開発課題の募集にあたり、事業化に資する技術シーズ探索の取組などを実施する場合は、

その取組内容も記載してください。

・**応募要件(体制含)**

・**選考方法、選考の観点(方針)、審査体制**

**(5)既存の取組みとの差異**

これまで機関で実施している独自の起業活動支援プログラムがある場合は、

そのプログラムと本申請内容のとの差異について、記載してください。

特に、新たな取り組みとなるのか、既存のプログラムの拡充となるのか、明確に記載してください。

新たな取り組みの場合、既存の取り組みとの連携があれば、その旨を記載してください。

**8．具体的な実施計画**

「4．目指すベンチャーエコシステム」、「6．支援期間終了後の持続的な起業活動支援に向けた取り組み」、「7．起業活動支援プログラムの実施内容」を実現するための実施計画を記載してください。

**【1年度目（2020年度）】**

**・達成目標：**

**・実施内容：**

**【2年度目（2021年度）】**

**・達成目標：**

**・実施内容：**

**【3年度目（2022年度）】**

**・達成目標：**

**・実施内容：**

**【4年度目（2023年度）】**

**・達成目標：**

**・実施内容：**

**【5年度目（2024年度）】**

**・達成目標：**

**・実施内容：**

**【6年度目（2025年度）～10年度目(2029年度)】**

**・達成目標：**

**・実施内容：**

**9．他の公的資金による起業活動支援プログラムとの連携、切り分け**

機関とし既に実施している他の公的資金を基にした起業活動支援プログラム等との切り分けや

連携について記載してください。

・オープンイノベーション機構、次世代アントレプレナー育成事業(EDGE-NEXT)を実施している場合は、

　本申請内容との連携について必ず記載してください。

・内閣府が実施する「世界と伍するスタートアップ・エコシステム拠点都市の形成」との連携が可能な場合は、

その内容を記載してください。

・その他の公的資金を元にした起業活動支援プログラムを実施している機関は、

本申請との切り分けを明確に記載してください。

**10．利益相反マネジメントに関する検討**

本プログラムを推進するに当たり、利益相反に関する懸念事項があれば、マネジメント内容も含めて記載してください。

**11．プログラム代表者、プログラム共同代表者　経歴**

■氏名:○○　○○　（フリガナ）

・所属(大学・研究科･専攻等)・職名：

※一人につき、Ａ４・１枚以内で記載してください。

・現在の業務内容：

・役割分担：

・コミットメント：

（本取組みの実施に当たっての関わり方や、各々の役割の中での力点などについて、本人が記載してください。）

・学歴・職歴・学会・社会活動等：

・産学連携活動、起業活動支援の実績・有するネットワーク等

・エフォート（予定）：○％